

福重たかひろ NEWS

F U K U S H I G E T A K A H I R O N E W S

— 2024年新春号 —

■ 2024年1月発行 ■ 発行元：公明党衆議院北関東比例区第1総支部 群馬県高崎市飯塚町457-2 光明不動産第5ビル3F



2021年10月の衆議院議員選挙において初当選をさせて頂いて以来、地方の声、小さな声を国政へ、つなげる・届ける・カタチにするとの決意で走り抜いて参りました。その間、新型コロナウイルス感染症との戦い、ロシアによるウクライナ侵攻、それに伴う物価高やエネルギーの高騰が重なり、国民生活が大きな打撃を受けております。この多重危機ともいえる状況を打開するため全力で働いて参ります！



一人の声をカタチに！ 大学卒業後の里帰り(U・I・Jターン)就職支援が実現へ！



「東京圏から地元に戻ってこようとする学生が就職活動する際の交通費の負担が大きく、せっかく戻って来ようと考えても躊躇してしまう」と、群馬県で就職支援事業に従事する代表の方から相談がありました。

私も県議会議員時代から「東京圏の大学に通っている地方出身の学生が、地元に戻って就職や生活がしやすい環境を整備しなければ、地方の人口減少は加速してしまう」との危惧をしておりましたので、かねてより関係省庁へ何度も粘り強く訴え続けて参りました。

この度政府は、令和6年度(2024年度)から、東京都内の大学を卒業する学生を対象に、地方企業の就職活動(U・I・Jターン)に参加するための交通費を半額補助(1回限定)することを決め、更に補助を受けた学生を対象に就職で地方へ移住する場合の引っ越し費用の支援についても予算化されることとなりました。

具体的な支援策は大きく2つ

- ① 東京都内に本部があり、東京圏(東京/埼玉/千葉/神奈川)にキャンパスがある大学に通う学生が、地方の企業にて実施される就職活動に参加するための交通費を1回に限り2分の1補助をする(令和6年度予算)。**
- ② ①の交通費支援を利用した学生が、実際に地方移住する際にかかる移転費を支援する(令和7年度拡充予定)。**

この支援策を相談者へ報告したところ、「交通費だけではなく、移転費の支援は本当にありがたい。学生にこの制度を広く伝えていきます」と大変喜ばれておりました。

進学や就職に伴う若者の東京圏への転入が進む中、学生の経済的負担を軽減し、東京一極集中の是正につながればと願っています。

我々公明党は、どこまでも一人の声に寄り添い、「大衆とともに」との立党精神を胸に刻み、本年も全力で走り抜いて参ります。

2024年度に就職活動を行う場合のスケジュール(就職活動に関する規定に基づくイメージ)

令和6年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年	1月	2月	3月

条件として、移住先の自治体が地方公共団体による「奨学金返還支援」(下記参照)を実施していること。
※群馬県は35市町村すべて該当

(参考) 地方公共団体による「奨学金返還支援」の取組の推進 R4.6実施団体数：36都府県615市町村

地方公共団体による奨学金返還支援の取組の更なる拡大を促し、高等教育費の負担を軽減する。

<p>学生時代</p> <p>日本学生支援機構や地方公共団体等から奨学金を借入れ</p>	<p>地方公共団体</p> <p>地方公共団体が貸与する奨学金であれば減免</p> <p>※一定の要件を満たせば、特別交付税措置の対象となる</p>
--	--

公明党のネットワークで 带状疱疹ワクチンの助成が県内全市町村に拡大

带状疱疹ワクチンの公費助成がこのほど、群馬県内全市町村で行われることとなりました。

皮膚に赤い斑点などができ、激しい痛みを伴う带状疱疹は、加齢とともに発症しやすく、80歳までの3人に1人がかかるとされますが、予防効果の高いワクチンは接種費用が高額となり課題となっていました。

公明党は2021年から、国会でこの問題を取り上げ、群馬県内でも県・市・町・村議会でワクチン接種の助成を訴えてきました。その結果、県内全ての市町村で助成を実施済み、もしくは2024年4月からスタートする予定です。

全市町村で助成が実施されることは全国でも類を見ない初めての事です。

～党県本部議員とともに～

石井幹事長を迎え、 伝統の夏季議員研修会

伝統の夏季議員研修会が開催され、席上石井幹事長は、「これまでにない新たな取り組みで、党勢拡大の突破口を開こう」と日常活動・自己研鑽の強化を訴え、県本部全議員が決意を新たにしました。



青年の声、政治に生かす/ ユーストークミーティング

若者の声を政策に生かすため、ユーストークミーティングを開催しました。

結婚希望の30代男性は「出会いの場が少ない上に、結婚相談所への登録費用が高い。行政による出会いの場の創出など支援してほしい」との、様々な要望・意見をいただきました。



～災害被害を現地調査～

台風13号

～茨城県北茨城市・日立市など

台風13号の影響に伴う記録的な大雨で、浸水被害などに見舞われた茨城県を訪れ、被災状況を調査しました。



ひょう被害～高崎市

県内では2023年7月31日夕に大粒のひょうが降り、農作物や住宅の窓ガラスが割れるなどの被害が発生したことを受け、現場に急行し、被災した住民を見舞うとともに被害状況を調査しました。



県内各地を 精力的に 視察



障がい者芸術文化活動の展示会を視察



高崎市内の企業を訪問